

【別紙 B】

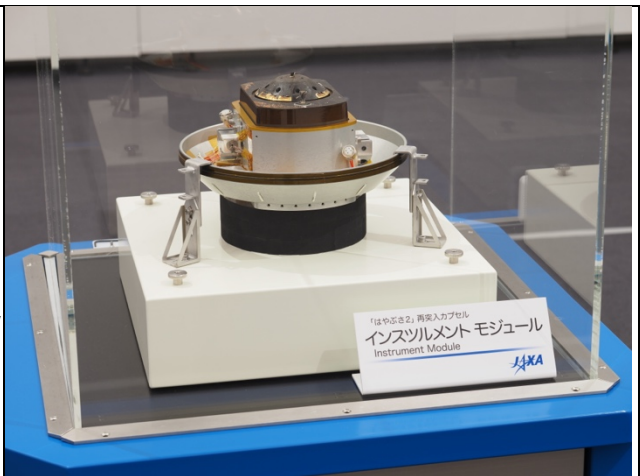
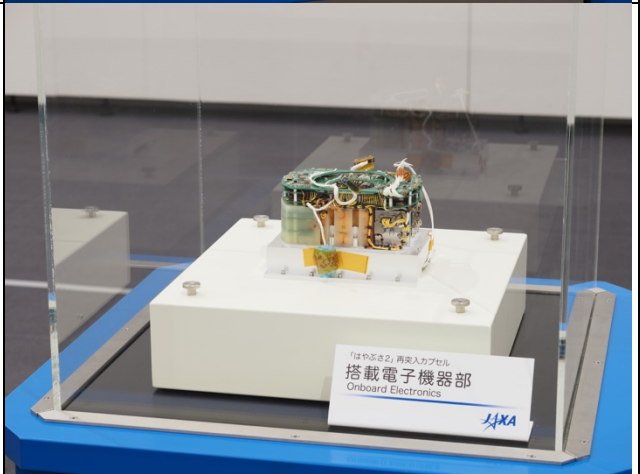

「はやぶさ 2」帰還カプセル等展示物取扱要領

※展示物の状態及び研究解析上の要求に基づき、以下に示す取扱要領の諸条件については、予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

1. 展示物【I】（基本セット）の内容

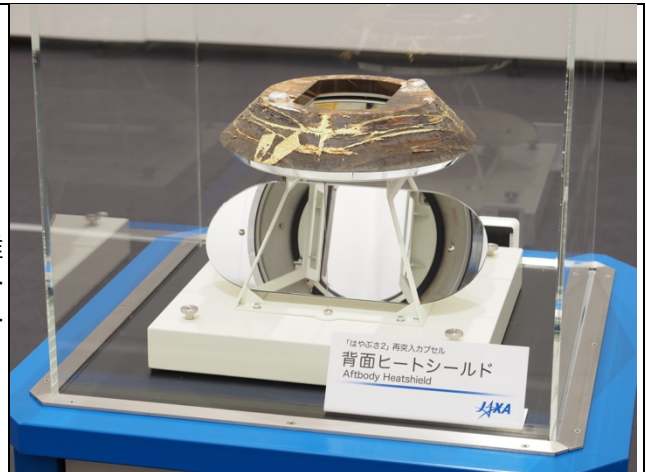
(1) 基本セット

展示物基本セットとその諸元は以下の通りです。（◆）は宇宙から帰還したフライト品

<p>① インストゥルメントモジュール(◆)</p> <p>カプセル本体部分。リュウグウサンプルを入れておくため円筒状のサンプルコンテナ、ビーコンを発信するアンテナ、パラシュート等が収められている</p>	 A photograph of the Instrument Module, a white cylindrical component with various instruments and antennas, displayed in a glass case on a blue base. A label in the foreground reads: 「はやぶさ2」再入カプセル インストゥルメントモジュール Instrument Module JAXA.
<p>② 搭載電子機器部(◆)</p> <p>地球からの指令を受け取るなど、様々な役割を果たすカプセルの心臓部。着地時の衝撃に耐えるよう補強されている。</p>	 A photograph of the Onboard Electronics, a complex circuit board with various components, displayed in a glass case on a blue base. A label in the foreground reads: 「はやぶさ2」再入カプセル 搭載電子機器部 Onboard Electronics JAXA.
<p>③ パラシュート(◆)</p> <p>強く軽いポリエステル製の十字形のパラシュート。予定り上空約5kmで開き、十数分かけて着地した。</p>	 A photograph of the parachute, a white, cross-shaped fabric structure with yellow and green components, displayed in a glass case on a blue base. A label in the foreground reads: 「はやぶさ2」再入カプセル パラシュート JAXA.

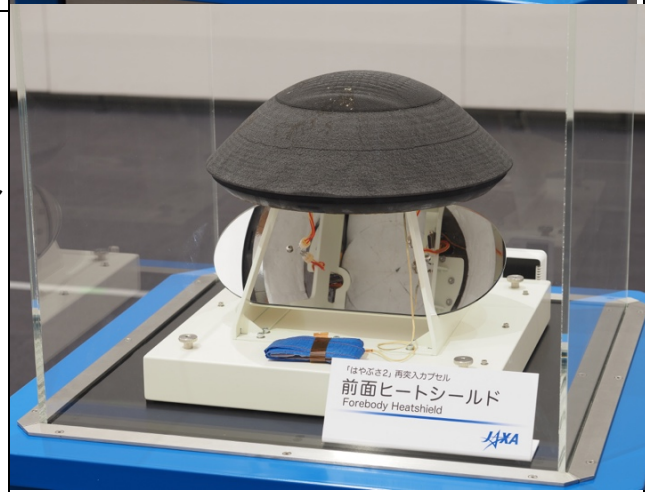
#### ④ 背面ヒートシールド(◆)

カプセルの進行方向反対側を守っていた。前面ヒートシールドと同じく降下中に分離された。背面ヒートシールドはパラシュートカバーと一体となっており、パラシュートを引き出す役割も果たした。



#### ⑤ 前面ヒートシールドの【レプリカ】

大気圏突入時の過酷な空力加熱にさらされており炭化層が露出している。フライト品は研究解析に資する必要があるため、本展示ではレプリカとなる



※研究解析の進捗状況等により、展示品が変更される場合もございます。

※専用展示ケースも合わせて貸与いたします。

専用展示ケース、輸送ケースのサイズ等につきましては、下記をご参照ください。

#### (参考1) 展示ケース(※1)の寸法

- ①②④⑤ : 幅 824mm × 奥行 824mm × 高さ 1597.5mm
- ③ : 幅 1750mm × 奥行 824 mm × 高さ 1297.5mm

#### (参考2) 展示ケースの重量

- ①②④⑤ : 約 100kg
- ③ : 約 110kg

#### (参考3) 輸送ケース(※2)の寸法

- ①②④⑤ : 幅 1000mm × 奥行 900mm × 高さ 1850mm
- ③ : 幅 1860mm × 奥行 1000mm × 高さ 1615mm(※3)

#### (参考4) 輸送ケースの重量

- ①②④⑤ : 約 80kg
- ③ : 約 100kg

## 2. 展示方法について

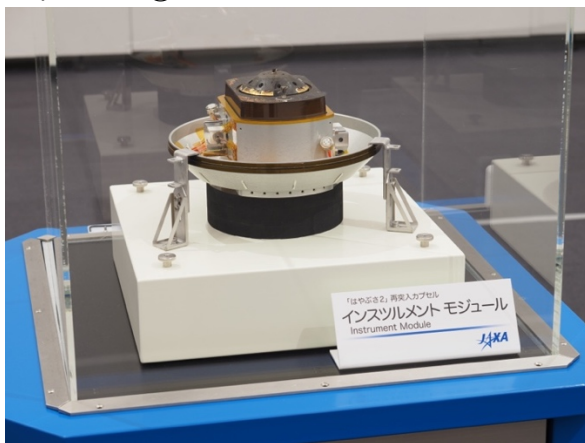
### (1) 共通条件

展示物の基本セット①～⑤の展示状態管理・条件は以下の通りです。

1. 基本セット①～④を扱うにあたっては、世界で唯一のものであり、国民の貴重な財産であることを十分に認識のうえおこなうこと。
2. 基本セット①～⑤を展示する場所は屋内とし、24時間の空調管理の下、設営及び展示時共に常温に保つこと（28℃以下が望ましい。）
3. 基本セット①～⑤の状態管理として、展示時間中は定期的に温室度管理を行うこと。
4. 基本セット①～⑤の紫外線による劣化を防ぐため、直射日光を避け展示すること。
5. 毎日のメンテナンスとしてアースの確認（夜はコンセントから外す）、水（もしくは薄めた中性洗剤）を含ませた布をしっかりと絞ってから拭きとりを行うこと。（ケースの角に触らないよう、また、アルコールの使用は不可とする。）
6. 展示ケースと来場者の間は、間隔を1.5m以上（来場者が展示ケースに触れることのないよう十分な間隔を維持できる距離）をとり、ロープ等で結界を設けること。
7. 見学来場者による展示品の撮影は一切禁止とする。但し、主催者の業務記録上必要な範囲及び見学の様子を取材する報道機関の撮影に写り込む程度に限り可能とする。

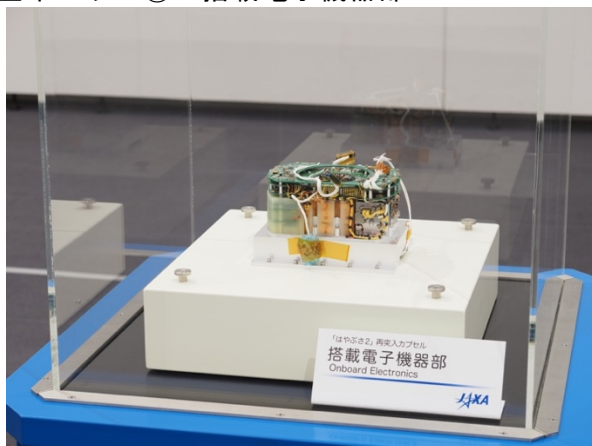
### (2) 個別条件

基本セット①：インストゥルメントモジュール



1. 展示ケース内に湿度計を設置し、ケース内の湿度は常に70%以下とすること。基準を上回った場合には、展示室の空調設定の変更を行い、湿度70%以下とすること。

基本セット②：搭載電子機器部



1. 帯電を防ぐため、付属のアース付プラグを利用すること。アース付コンセントがある場合は付属のプラグを使用し、アース付コンセントがない場合は一般電気機器同様のアースを

取ること。ただし、夜間は外すこと。

2. 雷に関する予報や注意報が発令された場合は誘導雷を避けるためアースを抜くこと。
3. 展示ケース内に設置された湿度計にて、ケース内の湿度を常に 70%以下に管理すること。基準を上回った場合には、展示室の空調設定の変更を行い、湿度 70%以下とすること。
4. 共通条件 7. 但書きに定める場合においては、当該製品に製造メーカーの知的財産が含まれることから、構造が詳細に把握できるような撮影は禁止させること。

### 基本セット③：パラシュート



1. 展示ケース下部の展示台内に乾燥剤を設置すること。基本セット①および②に設置された湿度計が 70%以上となった場合には、展示室の空調設定の変更を行うこと。

### 3. 警備条件について

展示物の警備条件については下記の通りです。

1. 原則として、展示会場に精通した警備業者を利用すること（日頃から会場の警備を行っている業者が望ましい。）。
2. 原則として、24 時間の警備体制とすること（夜間はカメラ監視やセキュリティシステムの対応も可）。
3. 展示期間中は、展示物に来場者がアクセスしないよう、また展示物の盗難や破壊に遭わぬよう、展示ケース付近に警備員を配置し警備に当たること。
4. 展示閉会后及び夜間は施錠等により外部から展示物に対するアクセスを排除し、その状態を監視し、何かあった場合には即座に対応すること。

### 4. 輸送条件について

展示物の輸送については JAXA が選定した業者をご利用いただきます。

輸送条件については下記の通りです。

1. 物品確認のため原則として主催者は入庫及び出庫時の立ち会いをすること。
2. JAXA 職員が立ち会う必要がある場合の交通費等の費用については主催者側の負担とする。
3. 展示物は壊れやすく研究対象かつ希少価値のあるものであるため、善良なる管理者の注意義務をもって、損傷、磨耗、欠損するリスクを最小限にとどめるよう輸送（梱包から展示するまでの一連の行為を含む。）を実施すること。
4. 展示物の輸送にあっては、振動対策としてエアサス車を利用すること。
5. 展示物の輸送にあっては、振動対策として低速走行での輸送を行うこと。
6. 展示物の移設にあたっては、振動を最小限におさえるため床養生を行うこと。
7. 展示ケースを専用の輸送ケースに収める際は振動を最小限におさえるためスロープ等を制

作・利用すること。

8. 輸送後には各展示ケースと（③を除く）基本セットを固定するネジの増し締め作業を行うこと。
9. 展示物を展示ケースに収める際には、展示物を素手で触らぬようゴム手袋（パウダー付き不可）等を利用し、善良なる管理者の注意義務を払って設置すること。

以上

**【Ⅱ】基本セット付属品 \* 帰還カプセルと一緒に巡回します。**

**【「はやぶさ2」に関する模型】**

- ターゲットマーカのフィルム
- 小惑星リュウグウ3D形状モデル (1/4500)
- サンプルコンテナ輸送BOX
- インstrumentモジュール輸送箱

◇ 他にも貸し出し可能な展示品がございます。下記からお申し込みください  
(輸送費は別途かかります。)

[https://www.jaxa.jp/projects/pr/model/index\\_j.html](https://www.jaxa.jp/projects/pr/model/index_j.html)

◇ JAXA 外からの貸し出し品として

「はやぶさ2」実物大模型

下記に直接ご連絡ください。

お問い合わせ先：特定非営利活動法人ギガスター

E-mail アドレス： [info@gigastar.jp](mailto:info@gigastar.jp)

**【画像・映像・パネルデータなど】 URL からダウンロードして会場で投影等、ご自由にお使いください。**

先行して展示会が開催された相模原市立博物館/国立科学博物館では、以下の映像・画像が使用されました。

- オーストラリアでのカプセル回収の様子 (動画/約1分)  
<https://youtu.be/u43KTI4iKk>
- 「はやぶさ2」ミッションの軌跡 展示パネル  
[https://www.isas.jaxa.jp/topics/files/20210312\\_1.pdf](https://www.isas.jaxa.jp/topics/files/20210312_1.pdf)
- 「はやぶさ2」の開発、打上げから地球帰還直前までの軌跡 “Play Back HAYABUSA2”  
[https://www.isas.jaxa.jp/topics/files/20210312\\_2a.pdf](https://www.isas.jaxa.jp/topics/files/20210312_2a.pdf)

さらに充実した内容をご希望の場合は、以下の URL から、ダウンロードできます。

- 帰還カプセル解説動画 (動画/約10分)  
<https://youtu.be/8ivasAJujig>
- はやぶさ2プロジェクト ギャラリー  
<https://www.hayabusa2.jaxa.jp/galleries/>
- ISAS ギャラリー はやぶさ2  
<https://isas-gallery.jp/tag/hayabusa2>
- JAXA デジタルアーカイブス 小惑星探査機「はやぶさ2」  
[http://jda.jaxa.jp/category\\_p.php?lang=j&page=&category1=256&category2=306&category3=313](http://jda.jaxa.jp/category_p.php?lang=j&page=&category1=256&category2=306&category3=313)

\* 動画に関して、今回は YouTube にて内容をご確認ください。開催が決定した際には、個別に改めてダウンロード URL をお知らせいたします。

\* 将来計画を紹介するパネルは、随時提供させていただく予定です。